

プログラム

□ 演 演 題

Student-Resident Poster 演題

口 演 演 題

(p.155-205)

第 1 日 7 月 27 日 (木) 午前

第 3 会場 (本館 5F 志賀 1)

口演 1 骨吸収 (1) 9:10~10:10

座長: 宇田川信之 (松本歯科大学 学生化学講座)

西川 恵三 (大阪大学免疫学フロンティア研究センター)

- O-001 骨吸収抑制作用を有する抗 RANKL 抗体 (OYCI^(TM)) を投与した妊娠マウスおよびその新生仔の解析
坂井 信裕 (昭和大学 歯学部 歯科薬理学講座)
- O-002 $\alpha 7$ ニコチン性アセチルコリンレセプターによる OPG/RANKL 比の低下を介し破骨細胞活性を抑制する骨調節のしくみ
三戸 一晃 (慶應義塾大学 医学部 整形外科科学教室)
- O-003 破骨細胞分化因子受容体 RANK の新規変異体 vRANK の機能解析
北澤 理子 (愛媛大学 医学部 附属病院 病理診断科)
- O-004 終末糖化産物 AGE-3 は RANK 発現抑制と IL-10 発現誘導を介してヒト破骨細胞分化を抑制する
田中 健一 (産業医科大学 第一内科学講座)
- O-005 RANKL によって誘導される RNA 結合タンパク Musashi2 は破骨細胞の生存に重要である
藤原 稔史 (九州大学 医学部 整形外科 / Center for Osteoporosis and Metabolic Bone Diseases, University of Arkansas for Medical Sciences)
- O-006 マウス卵巣摘出モデルを用いた骨吸収抑制薬中止後の骨代謝動態の変化: リセドロン酸と抗 RANKL 抗体の比較
大宮 俊宣 (東京大学 医学部 整形外科)

第4会場（本館5F 志賀2）

口演2 メカニカルストレス（1） 9:10～10:10

座長：松尾 光一（慶應義塾大学医学部）

榎井 栄一（金沢大学医薬保健研究域薬学系薬理学）

- O-007 Aldehyde dehydrogenase 2 遺伝子欠損マウスの非荷重環境下における皮質骨骨量減少は、骨細胞のPTH受容体発現低下に関連する
田島 貴文（産業医科大学 医学部 整形外科）
- O-008 規則的繰り返し荷重がラット上顎骨に埋入されたインプラント周囲骨組織に与える影響
右藤 友督（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科口腔インプラント学分野）
- O-009 Runx2^{+/-} マウスの矯正歯の移動の牽引側における骨芽細胞の増殖および分化機構にRunx2/mTORC2 シグナルが関与する
青沼 智（東北大学大学院歯学研究科 顎口腔矯正学分野）
- O-010 長期宇宙滞在マウスの骨組織解析
篠原 正浩（東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科／科学技術振興機構さきがけ／宇宙航空研究開発機構 ISS／きぼう実験マウスエピソードプロジェクト）
- O-011 スクレロスチンは新しい ex vivo system を使った骨組織へのメカニカルストレスによる石灰化を抑制し骨小腔の拡大を引き起こす
甲川 昌和（松田病院整形外科）
- O-012 痙性によるメカニカルストレスは脊髄損傷後の骨折治癒を促進する
崎谷 直義（神戸大学 大学院 保健学研究科）

第3会場（本館5F 志賀1）

口演3 骨吸収（2） 10:10～11:10

座長：小林 泰浩（松本歯科大学総合歯科医学研究所）

久木田明子（佐賀大学医学部病因病態科学講座）

- O-013 カテプシン K 阻害剤 ONO-5334 の骨吸収作用と第 II 相試験における骨密度増加作用の関係
田中 真（小野薬品工業 研究推進部）
- O-014 Wnt5a-Ror2 シグナルによる骨吸収活性調節の病態モデルにおける役割
上原 俊介（松本歯科大学 歯学部 口腔生化学講座）

- O-015 Two pore channel 2 (TPC2) の破骨細胞分化過程における役割は、マグネシウム濃度に依存して変化する - 低マグネシウム下での機能転換 -
 納富 拓也 (大阪歯科大学 歯学部 薬理学 / 東京医科歯科大学 難治疾患研究所 分子薬理学 / 東京医科歯科大学 GCOE 歯と骨の分子疾患科学の国際教育研究拠点)
- O-016 アクチン結合分子 PPP1r18 は破骨細胞のアクチンリング形成および破骨細胞性骨吸収を制御する
 松原 琢磨 (九州歯科大学 健康増進学講座 分子情報生化学分野)
- O-017 CXCR4⁺CD45⁻ 細胞は、SDF-1、CXCL7 および CX3CL1 シグナルを介して破骨細胞形成のための微小環境を構成する
 大塚 勇斗 (名古屋市立大学 薬学部 病態解析学分野)
- O-018 Curdlan は syk の分解を介して、破骨細胞分化を抑制する
 有吉 渉 (九州歯科大学 健康増進学講座 感染分子生物学分野)

第4会場 (本館 5F 志賀 2)

口演4 メカニカルストレス (2) 10:10 ~ 11:10

座長: 林 幹人 (東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科分子情報伝達学)

目貫 邦隆 (産業医科大学整形外科)

- O-019 重力変化が抗重力筋と骨の遺伝子発現におよぼす影響と前庭系の関与
 河尾 直之 (近畿大学 医学部 再生機能医学)
- O-020 非荷重と関節固定によるマウス関節軟骨および軟骨下骨の廃用性変化
 野村 将人 (神戸大学大学院保健学研究科リハビリテーション科学領域)
- O-021 力学的負荷は長管骨成長時に細胞外液性環境を調節する
 宮本 諭 (大阪大学大学院 医学系研究科 健康スポーツ科学講座 (スポーツ医学) / 大阪大学大学院 医学系研究科 器官制御外科学 (整形外科))
- O-022 最大骨量獲得のためには若年期からインパクト系の運動を継続することが重要である
 福島 斉 (大東文化大学 環境創造学部)
- O-023 骨芽細胞におけるメカニカルストレスがヘッジホッグシグナルに与える影響
 松本 憲一 (岡山大学大学院医歯薬総合研究科 口腔顎顔面外科学分野)
- O-024 2型糖尿病モデルラットに対する長期的なレジスタンス運動が骨組織に与える効果
 池戸 葵 (立命館大学大学院 スポーツ健康科学研究科)

第3会場（本館5F 志賀1）

口演5 骨吸収（3） 11:10～12:10

座長：高見 正道（昭和大学歯学部歯科薬理学講座）

篠原 正浩（東京医科歯科大学）

- O-025 黄色ブドウ球菌はプロテイン A による IgG 複合体形成を介して破骨細胞の分化を亢進する
蒲原 麻菜（佐賀大学 医学部 微生物学／佐賀大学 医学部 歯科口腔外科）
- O-026 マイオスタチン阻害がマウス骨粗鬆症モデルに及ぼす作用の検討
向井 知之（川崎医科大学 リウマチ・膠原病学）
- O-027 新規スクリーニングシステムによる破骨細胞分化阻害薬の同定
田口 祐（東京大学 医科学研究所 分子発癌分野）
- O-028 日照時間がラロキシフェン治療へ与える影響について
新美 壘（富田浜病院 整形外科）
- O-029 Tankyrase 阻害剤は破骨細胞分化を亢進し、骨量を減少させる：潜在的な副作用リスク
藤田 俊一（川崎医科大学 リウマチ・膠原病学）
- O-030 Nedd4 アダプタータンパク質 Pmepal は骨成分により誘導され骨吸収制御に関与する
徐 祥赫（佐賀大学 医学部 微生物学／九州大学 歯学研究院 口腔分子細胞生物学）

第4会場（本館5F 志賀2）

口演6 骨細胞 11:10～12:00

座長：上岡 寛（岡山大学大学院医歯薬総合研究科歯科矯正学分野）

宮川 一平（産業医科大学医学部第1内科学講座）

- O-031 骨細胞由来 Sema3A による骨代謝制御
林 幹人（東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 分子情報伝達学）
- O-032 Fam20C 過剰発現マウスにおける骨組織の変化について
廣瀬 勝俊（大阪大学大学院 歯学部 歯学研究科 口腔病理学教室）
- O-033 骨細胞における glucose transporter 阻害は AMP-activated protein kinase 活性化と MAPK 経路抑制を介して osteocalcin、RANKL 発現を低下させる
竹野 歩（島根大学 医学部 内科学講座 内科学第一）
- O-034 培養環境の変化は骨芽細胞と骨細胞の分化・脱分化に影響する
沢 稔彦（福岡歯科大学口腔美容医療センター）

O-035 老齡マウスにおいて骨細胞由来 CCN2 は骨髄細胞由来 CCN2 よりも破骨細胞形成と骨リモデリングに重要である

西田 崇 (岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科 口腔生化学分野)

第1日 7月27日(木)午後

第3会場(本館5F 志賀1)

口演7 軟骨形成・代謝(1) 13:30~14:30

座長:秋山 治彦(岐阜大学大学院医学系研究科整形外科学)

久保田 聡(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科口腔生化学分野)

- ◎ O-036 エピゲノム制御因子 Uhrf1 による DNA メチル化制御を介した軟骨分化・骨格形成
山下美智子(愛媛大学 プロテオサイエンスセンター 病態生理解析部門/愛媛大学 医学部 肝胆膵・乳腺外科)
- O-037 Na 利尿ペプチド受容体 B 機能獲得型変異に基づく遺伝性軟骨過成長疾患の病態形成機構
山本 景子(地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪母子医療センター 研究所 環境影響部門/大阪大学大学院医学系研究科 小児科学)
- O-038 軟骨無形成症モデルマウスに生じた顎顔面形態異常に対する、C 型ナトリウム利尿ペプチドの有効性について 第3報
山中 茂樹(京都大学 口腔外科)
- O-039 Meclozine 投与による軟骨無形成症モデルマウスにおける骨伸張と骨質の検討
松下 雅樹(名古屋大学 医学部 整形外科)
- O-040 成長ホルモン治療は軟骨無形成症の成人身長を改善する
原田 大輔(地域医療機能推進機構(JCHO)大阪病院 小児科)
- O-041 NF- κ B 非古典的経路の内軟骨内骨化過程における役割
中富 千尋(九州歯科大学 分子情報生化学分野)

第4会場(本館5F 志賀2)

口演8 CKD/くる病・骨軟化症(1) 13:30~14:30

座長:窪田 拓生(大阪大学大学院医学系研究科小児科学)

矢野 彰三(島根大学医学部臨床検査医学講座)

- O-042 低ホスファターゼ症(HPP)患者に対する酵素補充療法の有効性と今後の課題~多施設共同医師主導治験の結果より
北岡 太一(大阪大学大学院 医学系研究科 小児科学)
- O-043 低リン血症性くる病・骨軟化症における骨代謝異常に対するシナカルセトの効果
林 礼行(大阪市立大学 大学院医学研究科 代謝内分泌病態内科学)
- O-044 本邦における小児ビタミンD欠乏症の発症率
窪田 拓生(大阪大学大学院 医学系研究科 小児科学)

- O-045 血清中の Ca 安定同位体比をバイオマーカーにした骨代謝評価
田中 佑樹 (京都大学大学院 理学研究科/株式会社クレハ分析センター)
- O-046 腫瘍性骨軟化症の原因腫瘍における異所性 Klotho 発現
木下 祐加 (東京大学 医学部附属病院 腎臓・内分泌内科)
- O-047 FGF23 関連低リン血症性骨軟化症の診断における Phosphor Integrated Dot nanoparticles (PID) の利用
伊東 伸朗 (東京大学 医学部 附属病院 腎臓・内分泌内科)

第3会場 (本館 5F 志賀 1)

口演9 軟骨形成・代謝 (2) 14:30 ~ 15:30

座長: 齋藤 琢 (東京大学大学院医学系研究科整形外科)

佐藤 正人 (東海大学医学部外科学系整形外科学)

- O-048 軟骨細胞分化に関わる長鎖ノンコーディング RNA の骨形成における役割
石川 崇典 (岡山大学 医歯薬学総合研究科 口腔生化学分野)
- O-049 RANKL 結合ペプチド W9 は RANKL 逆シグナルを介さず、p38 および smad1/5/8 のリン酸化を介して軟骨細胞分化を促進する
古屋優里子 (オリエンタル酵母工業 長浜生物科学研究所)
- O-050 低出力パルス超音波 (LIPUS) が半月板中の *CCN2*, *CCN3* に与える効果
釜付 祐輔 (岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 生体機能再生・再建学講座 整形外科)
- O-051 関節・成長板軟骨細胞におけるセロトニン (5-HT) による *CCN2* 産生の差別的制御メカニズム
堀 綾花 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 口腔生化学分野/岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科 歯周病態学分野)
- O-052 *vasohibin-1* (*VASH1*) による内軟骨性骨化の制御と *CCN2* の関与
村瀬友里香 (岡山大学 歯学部 先端領域研究センター/岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科 口腔顎顔面外科学分野/岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科 口腔生化学分野)
- O-053 Catabolic effects of FGF-1 on chondrocytes with reduced *CCN2* production that promotes cartilage regeneration: Possible role in Osteoarthritis
Abdellatif Elseoudi (Department of Biochemistry and Molecular Dentistry, Okayama University, Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences)

第4会場（本館5F 志賀2）

口演10 CKD/くる病・骨軟化症（2） 14:30～15:30

座長：岩崎 香子（大分県立看護科学大学）

岡崎 具樹（帝京大学医学部生化学講座）

- O-054 骨芽細胞の細胞外無機リン酸応答性における III 型ナトリウム / リン酸共輸送担体の役割：Pit2 欠損細胞を用いた解析
山崎 美和（地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪母子医療センター 研究所 環境影響部門）
- O-055 リン酸輸送担体過剰発現ラットの糸球体障害へのリセドロン酸の影響についての検討
高柳 武志（藤田保健衛生大学 医学部 内分泌・代謝内科学）
- O-056 *kl/kl* マウスにおける基質小胞性石灰化の抑制メカニズムについて
長谷川智香（北海道大学 歯学研究院 硬組織発生生物学教室）
- O-057 日本人母乳のビタミン D 含量の実態 - エコチル調査の追加調査より -
鈴木美記子（(株)明治 食機能科学研究所）
- O-058 非定型大腿骨骨折患者の血中ビタミン D 濃度に関する検討
土江 博幸（秋田大学大学院 機能展開医学系 整形外科科学講座）
- O-059 Free Vitamin D in Bone Mineral Research - A Review of Evidence
Nicolas Heurreux (DIAsource Immunoassays)

第3会場（本館5F 志賀1）

口演11 筋・腱・靭帯 15:30～16:40

座長：宿南 知佐（広島大学大学院医歯薬保健学研究科医歯薬学専攻生体分子機能学）

浅原 弘嗣（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科システム発生・再生医学分野）

- O-060 basic helix-loop-helix 型転写因子 Scleraxis は腱・靭帯接合部の成熟を制御する
吉本 由紀（広島大学 大学院医歯薬保健学研究院 基礎生命科学部門 生体分子機能学）
- O-061 腱・靭帯付着部（enthesis）において Annexin A5 は線維軟骨の分化を負に制御する
島田 明美（鶴見大学 歯学部 薬理学）
- O-062 マウス脛骨の近位骨端に分布する神経は後十字靭帯と並走する
宮 彩子（慶應義塾大学 医学部 細胞組織学研究室）

- O-063 グルココルチコイド過剰による筋萎縮における Plasminogen activator inhibitor-1 (PAI-1)の役割
田村 行識 (近畿大学 医学部 再生機能医学教室/神戸学院大学 栄養学部 生理・生化学部門)
- O-064 頰椎後縦靭帯骨化症の疾患感受性候補遺伝子 RSPO2 の検討
相馬 一仁 (東京大学 医学部 整形外科)
- O-065 TLE3 はサテライト細胞の筋分化を制御する
古株彰一郎 (九州歯科大学 歯学部 健康増進学講座 分子情報生化学分野)
- O-066 High Prevalence of Sarcopenia Among Binge Drinking Elderly Women: A *Nationwide Population-Based Study*
Yong-Chan Ha (Department of Orthopaedic Surgery, Chung-Ang University College of Medicine, Seoul, Korea)

第4会場 (本館 5F 志賀 2)

口演 12 歯・口腔・顎病変 15:30 ~ 16:30

座長：山城 隆 (大阪大学大学院歯学研究科顎顔面矯正学教室)

山本 照子 (東北大学大学院歯学研究科口腔保健発育学講座顎口腔矯正学分野)

- O-067 矯正的歯牙移動は圧迫側と牽引側の歯槽骨中においてスクレロスチンの発現を対比的に制御する
小田垣直弥 (岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 歯科矯正学分野)
- ◎ O-068 TRPM7 のキナーゼドメインを介したエナメル質形成制御
進 正史 (福岡歯科大学 細胞分子生物学講座 細胞生理学分野)
- O-069 ヒストンメチル化酵素 G9a はマウス歯胚の増殖と分化を制御する
出野 尚 (鶴見大学 歯学部 薬理学講座)
- O-070 骨吸収抑制薬が若齢マウスの成長と歯の発育に及ぼす影響
井澤 基樹 (昭和大学 歯学部 歯科薬理学講座/昭和大学 歯学部 小児成育歯科学講座)
- O-071 歯周組織への非ウイルス性ベクターと electroporation を用いた遺伝子導入による歯槽骨形態変化
河井まりこ (大阪歯科大学 歯学部 歯学科 薬理学講座)
- O-072 W9 ペプチド投与による OPG 遺伝子欠損マウスの歯槽骨喪失の改善効果
尾崎 友輝 (松本歯科大学 歯学部 保存学講座)

第2日 7月28日(金) 午前

第3会場(本館5F 志賀1)

口演13 関節リウマチと変形性関節症(1) 8:40~9:40

座長: 川上 純(長崎大学大学院先進予防医学共同専攻リウマチ・膠原病内科)
中島 康晴(九州大学整形外科)

- ◎ O-073 β -catenin シグナルは関節軟骨最表層の維持に必須である
玄 峰俊(東京大学 大学院医学系研究科 整形外科)
- O-074 能動的脱メチル化酵素 Ten-eleven translocation (TET)3 は、関節リウマチにおける骨破壊を促進する
河邊 明男(産業医科大学 第一内科学講座)
- O-075 関節リウマチ滑膜炎組織に集簇した Th22 細胞は IL-22 産生を介して破骨細胞形成を促進する
宮崎 佑介(産業医科大学 第一内科学講座)
- O-076 ヒト樹状細胞由来破骨細胞は骨吸収能と T 細胞刺激能を有することで関節リウマチの炎症性骨破壊を増悪させる
成澤 学(産業医科大学 医学部 第一内科学講座)
- O-077 発症早期・未治療関節リウマチ患者の末梢血中には可溶性 TCTA 蛋白由来産物濃度が上昇している
小竹 茂(東京女子医科大学 膠原病リウマチ痛風センター 内科)
- O-078 橈骨遠位端骨折患者と関節リウマチ患者におけるロコモ度と血清 25(OH) ビタミン D 濃度の比較
木下 隼人(羽後町立羽後病院)

第4会場(本館5F 志賀2)

口演14 骨形成(1) 8:40~9:40

座長: 網塚 憲生(北海道大学歯学研究院硬組織発生生物学教室)
片桐 岳信(埼玉医科大学ゲノム医学研究センター病態生理部門)

- O-079 破骨細胞由来の LIF は骨細胞における sclerostin の発現を低下させ、骨形成を促進する
小出 雅則(松本歯科大学 総合歯科医学研究所 硬組織疾患制御再建学部門)
- O-080 長管骨伸長時におけるヘッジホッグシグナル受容細胞の組織系譜解析
原口 竜摩(愛媛大学・医・分子病理)
- O-081 シングルセル RNA-seq による骨芽細胞の多様性と脂肪細胞分化能の解析
沖田 紗季(広島大学大学院医歯薬保健学研究院 硬組織代謝生物学/広島大学大学院医歯薬保健学研究院 歯科矯正学)

- O-082 Osteocrin は骨形態形成を制御する骨膜ホルモンである
高野 晴子 (国立循環器病研究センター研究所 細胞生物学部)
- O-083 骨芽細胞特異的 PTHrP 過剰発現マウスの骨における組織化学・微細構造学的解析
山本知真也 (北海道大学 大学院 歯学研究院 硬組織発生生物学教室/自衛隊阪
神病院)
- O-084 Colla1^{low} 骨芽細胞は内軟骨性骨化で働く新たな骨芽細胞群である
黒田有希子 (慶應義塾大学 医学部 細胞組織学)

第3会場 (本館 5F 志賀 1)

口演 15 関節リウマチと変形性関節症 (2) 9:40 ~ 10:40

座長: 宮原 寿明 (国立病院機構九州医療センター整形外科・リウマチ科)
中山田真吾 (産業医科大学医学部第1内科学講座)

- O-085 関節リウマチ患者における経口ビスフォスフォネート製剤からのデノスマブもしくは
テリパラチド連日製剤への切り替え効果の比較検討
蛭名 耕介 (大阪大学大学院 医学系研究科 整形外科)
- O-086 関節リウマチに対する生物学的製剤の骨代謝への作用
久保 智史 (産業医科大学 医学部 第一内科学講座)
- O-087 関節リウマチ患者における TNF 阻害剤アダリムマブと JAK 阻害剤トファシチニブの
骨代謝への影響の比較
中野 和久 (産業医科大学 医学部 第1内科学講座)
- O-088 コラーゲン誘発関節炎マウスモデルにおける抗フラクタルカイン抗体の骨・軟骨破壊
抑制効果
石井 直人 (株式会社カン研究所)
- O-089 新鮮骨を用いた FTIR イメージングによる関節リウマチモデルマウス大腿骨の骨質解
析では PMMA 包埋切片から得られなかった骨質異常が示された
伊藤 哲平 (千歳科学技術大学大学院 光科学研究科)
- O-090 Platelet rich plasma with Chinese medicine in hyaluronic acid gel for articular
cartilage retrieval and immunoregulatory effect on osteoarthritis
Zhe CAI (Department of Orthopaedics & Traumatology, The University of Hong
Kong, HK)

第4会場（本館 5F 志賀 2）

口演 16 骨形成（2） 9：40～10：40

座長：飯村 忠浩（愛媛大学）

大庭 伸介（東京大学大学院医学系研究科附属疾患生命工学センター）

- O-091 副甲状腺ホルモンの間欠投与によって骨髓腔内に異所性に形成した骨梁の運命
宮崎 揚子（福岡歯科大学 咬合修復学講座 口腔インプラント学分野）
- O-092 Romosozumab Blocks the Binding of Sclerostin to the Two Key Wnt Signaling Co-receptors, LRP5 and LRP6, but not to LRP4
Chris Paszty（Amgen Inc.）
- O-093 長鎖ノンコーディング RNA による骨芽細胞分化の調節機構
猪瀬 弘之（東京医科歯科大学 医学部 整形外科）
- O-094 IL-6 による血管石灰化誘導機構 ～ RUNX2 プロモーター領域におけるヒストンメチル化修飾の関与～
黒住 旭（産業医科大学医学部第一内科学講座）
- O-095 損傷による異所性骨化の新規マウスモデルの確立
尹 文強（東京大学大学院医学系研究科 免疫学）
- O-096 骨折治癒過程における TRPV4 チャンネルの関与
沖 雄二（帝京大学 福岡医療技術学部 作業療法学科）

第3会場（本館 5F 志賀 1）

口演 17 関節リウマチと変形性関節症（3） 10：40～11：40

座長：小竹 茂（東京女子医科大学膠原病リウマチ痛風センター内科）

中野 和久（産業医科大学医学部第1内科学講座）

- O-097 コラーゲン誘発関節炎マウスにおける樹状細胞由来破骨様細胞の分化と炎症性サイトカインの影響
太田裕一朗（慶應義塾大学 医学部 リウマチ内科）
- O-098 壮年期男性の関節裂隙狭小化のリスク因子としての血清 TRACP-5b -3 年間の縦断研究
劉 立足（順天堂大学 大学院医学研究科 整形外科・運動器医学／順天堂大学 大学院医学研究科 スポーツロジックセンター）
- O-099 アジュバント関節炎ラットの骨密度と関節炎に対するエルデカルシトールとイバンドロネートの効果
尾野 祐一（秋田大学大学院 医学系研究科 整形外科）
- O-100 アンジオテンシン II は関節炎マウスの骨破壊を増悪させる
三戸 崇史（川崎医科大学 リウマチ・膠原病学）

- O-101 骨粗鬆症未治療関節リウマチ患者における骨代謝マーカーの検討
奥村 法昭 (滋賀医科大学 整形外科)
- O-102 デノスマブ製剤投与患者における PINP の検討
玉川裕一郎 (社会医療法人 誠光会 草津総合病院)

第4会場 (本館 5F 志賀 2)

口演 18 骨形成 (3) 10:40 ~ 11:40

座長: 北條 宏徳 (東京大学大学院工学系研究科バイオエンジニアリング専攻)
福田 亨 (東京聖栄大学)

- O-103 患者由来 iPS 細胞、線維芽細胞を用いた骨形成不全症新規治療薬の探索
武鐘 真司 (大阪大学大学院 医学系研究科 小児科学)
- O-104 Gorlin 症候群患者由来 iPS 細胞の骨芽細胞分化能の異常とその分子メカニズム
小野寺晶子 (東京歯科大学 生化学講座 / 東京大学 大学院医学系研究科附属疾患生命工学センター)
- O-105 鎖骨頭蓋骨異形成症特異的 iPS 細胞由来の骨芽細胞における細胞核形態異常
齋藤 暁子 (東京歯科大学 生化学講座)
- O-106 骨再生の足場となる新規自己集合体ペプチドの検証
安藤 圭 (名古屋大学大学院医学系研究科 総合医学専攻運動・形態外科学)
- O-107 PTH 連続投与で一次海綿骨のコラーゲン配向は層板化する
南郷 脩史 (ラトックシステムエンジニアリング株式会社)
- O-108 Effects of Romosozumab on Remodeling and Bone Strength at the Distal Radius in Ovariectomized Cynomolgus Monkeys
Chris Paszty (Amgen Inc.)

第3会場（本館 5F 志賀 1）

口演 19 関節リウマチと変形性関節症（4） 11：40～12：40

座長：橋本 淳（国立病院機構大阪南医療センター）

梶 博史（近畿大学医学部再生機能医学）

- O-109 寛骨臼形成不全の疫学：有病率と股関節痛との関連
飯高 世子（東京大学 22世紀医療センター ロコモ予防学講座）
- O-110 核内脱アシル化酵素 SIRT7 は軟骨細胞分化を制御し、変形性膝関節症の発症に関与する
興梠 航（熊本大学大学院 生命科学研究部 病態生化学分野）
- O-111 変形性関節症自然発症マウスでは、関節病変発症前に Asporin 発現が増強している
宮本 豊（鶴見大学 歯学部 歯科矯正学講座）
- O-112 関節軟骨最表層に発現する転写因子 HIF-2a は、関節軟骨の維持に不可欠である
牧井 勇磨（東京大学 大学院医学系研究科 整形外科）
- O-113 Traf6 を標的とした成体における炎症性骨破壊制御
大矢 昭仁（慶應義塾大学 整形外科）
- O-114 骨吸収抑制薬が奏功したびまん性硬化性下顎骨骨髓炎の一例
李 宇錫（横須賀共済病院 歯科口腔外科）

第4会場（本館 5F 志賀 2）

口演 20 骨形成（4） 11：40～12：30

座長：二藤 彰（鶴見大学歯学部薬理学）

志茂 剛（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科口腔顎顔面外科学分野）

- O-115 マウス腓骨における内軟骨性骨化後の断面形状の改変
依田 昌樹（慶應義塾大学 医学部 細胞組織学）
- O-116 細胞周期制御因子 Cdk1 は骨量維持及び骨癒合に必須である
高橋 晃（東京医科歯科大学附属病院 整形外科）
- O-117 マウス頭蓋底骨は脳の肥大に呼応した形態形成を示す
枝元 美緒（慶應義塾大学 医学部 細胞組織学）
- O-118 骨組織中骨細胞へ負荷されたメカニカルストレス由来のカルシウム応答はコネキシン
43 ヘミチャネルによって制御される
石原 嘉人（岡山大学病院 矯正歯科）
- O-119 ROCK 阻害剤の骨代謝への影響とその作用機序の解析
中田 樹里（新潟大学大学院 医歯学総合研究科 歯科薬理学分野／新潟大学大学
院 医歯学総合研究科 歯科矯正学分野）

第2日 7月28日(金)午後

第3会場(本館5F 志賀1)

口演 21 ホルモンおよび局所因子(1) 14:00~15:00

座長:鈴木 敦詞(藤田保健衛生大学医学部内分泌・代謝内科学)

増山 律子(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科)

- ◎ O-120 *Enpp1* による *Klotho* を介した異所性石灰化制御機構の解明
渡邊 隆一(慶應義塾大学 医学部 整形外科学教室)
- O-121 骨におけるリンのシグナル伝達経路と FGF23 の活性調節機構
高士 祐一(徳島大学 先端酵素学研究所 藤井節郎記念医科学センター/東京大
学医学部附属病院 腎臓・内分泌内科)
- O-122 原発性副甲状腺機能亢進症において、PTH は PKA 経路および DMP1 を介して骨の
FGF-23 発現を上昇させる
永田 友貴(大阪市立大学大学院 医学研究科 代謝内分泌病態内科学)
- O-123 Nuclear protein1/p8 の破骨細胞のオートファジーおよびアポトーシス制御における役割
白木 誠(佐賀大学 医学部 微生物学)
- O-124 有袋類や単孔類のカルシトニンは強力な生物活性を持つ
山下 照仁(松本歯科大学 総合歯科医学研究所)
- O-125 HIV 治療薬標的分子 CCR5 の破骨細胞機能分化における必須の機能 -CCR5 を標的とし
た HIV 治療は骨吸収性疾患に対してもメリットをもたらす可能性がある
李 智媛(愛媛大学 プロテオサイエンスセンター バイオイメジング部門)

第4会場（本館5F 志賀2）

口演 22 続発性骨粗鬆症（1） 14:00～15:00

座長：守田 吉孝（川崎医科大学リウマチ・膠原病学）

田中 郁子（医療法人IRO名古屋膠原病リウマチ痛風クリニック）

- O-126 2型糖尿病患者既存椎体骨折におけるTBSによる識別能の検討
元 舞子（産業医科大学 第一内科）
- O-127 2型糖尿病における骨量、骨代謝マーカー、椎体骨折と生命予後との関連性
金沢 一平（島根大学 医学部 内科学講座 内科学第一）
- O-128 2型糖尿病男性における骨代謝異常の横断的検討
渡部 玲子（帝京大学 ちば総合医療センター 第3内科）
- O-129 酸化ストレスの亢進は2型糖尿病の既存椎体骨折と関係する
山本 昌弘（島根大学 医学部 内科学講座内科学第一）
- O-130 2型糖尿病における骨質劣化と代謝障害に関する検討
鳥本 桂一（産業医科大学 医学部 第1内科学講座）
- O-131 糖尿病モデルラットにおける低強度有酸素運動と活性型ビタミンD製剤の骨密度・筋に対する効果
赤川 学（秋田大学 医学部 付属病院）

第2日 7月28日(金)夕

第3会場(本館5F 志賀1)

口演 23 ホルモンおよび局所因子(2) 16:00~16:50

座長: 保田 尚孝(オリエンタル酵母工業株式会社)

中村 貴(東京歯科大学学生化学講座)

- O-132 BMPシグナル標的遺伝子 Atoh8 欠損マウスの骨量は減少する
八尋 雄平(鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 医療関節材料開発講座/鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 運動機能修復学講座整形外科学)
- O-133 BMP-2誘導異所性骨形成モデルを用いた骨組織再生の生体内可視化
橋本 国彦(大阪大学大学院 医学系研究科 器官制御外科(整形外科)/大阪大学大学院 医学系研究科 生命機能研究科免疫細胞生物学)
- O-134 頭蓋冠臨界欠損モデルにおける rhBMP-2 担持ナノシートの骨形成促進効果
村橋 靖崇(東京大学 大学院医学系研究科 整形外科)
- O-135 軟組織における異所性骨化を誘導する BMP 受容体 ALK2 に対する阻害抗体の開発
片桐 岳信(埼玉医科大学 ゲノム医学研究センター 病態生理部門)
- O-136 zBTB タンパク質 LRF/OCZF の BCL-X のスプライシング制御因子 Sam68 を介した破骨細胞の生存調節
徐 祥赫(佐賀大学 医学部 微生物学/九州大学 歯学研究院 口腔分子細胞生物学)

第4会場（本館 5F 志賀 2）

口演 24 続発性骨粗鬆症（2） 16：00～17：00

座長：尾崎 誠（長崎大学整形外科）

岩田 慈（産業医科大学医学部第1内科学講座）

- O-137 肺疾患におけるステロイド骨粗鬆症に対するデノスマブの臨床的有用性
石黒 茂夫（松阪市民病院 整形外科）
- O-138 慢性閉塞性肺疾患重症度と各骨代謝バイオマーカーとの関連性
塚本 学（産業医科大学 整形外科）
- O-139 ステロイド大量初回投与の膠原病患者に対するデノスマブとアレンドロネートの有効性に関する検証
岡田 洋右（産業医科大学 医学部 第1内科学講座）
- O-140 HIV 感染者に対する多剤併用療法は骨質の低下を介して骨折リスクを増加させる
平川 弘幸（東京医科歯科大学 医歯学総合研究科 細胞生理学分野）
- O-141 薬剤関連顎骨壊死（MRONJ）の治療成績に関連する因子の検討：Propensity score matching 法による解析
林田 咲（長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 口腔腫瘍治療学分野）
- O-142 後肢非荷重骨粗鬆症疼痛モデルマウスを用いたアレンドロネートの治療効果および免疫組織学的検討
宮村 岳（三重大学医学部大学院医学系研究科 整形外科学／鈴鹿中央総合病院 整形外科）

第3会場（本館 5F 志賀 1）

口演 25 ホルモンおよび局所因子（3） 17：00～18：00

座長：道上 敏美（地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪母子医療センター研究所環境影響部門）

山形 薫（産業医科大学医学部第1内科学講座）

- O-143 2型アルデヒド脱水素酵素(ALDH2)遺伝子の一塩基多型は、大腿骨近位部骨折の発症に関与する
竹島憲一郎（慶應義塾大学 医学部 整形外科）
- O-144 Muscle-specific Vitamin D Receptor (VDR) ablation results in reduced grip power and altered gene expression pattern in mice
Maria K Tsoumpra (Fujii Memorial Institute of Medical Sciences, Tokushima University, JAPAN)

- O-145 ステロイド大量療法を要する膠原病患者において 25 ヒドロキシビタミン D 低値は大腿骨頭壊死発症の危険因子である
中野 和久 (産業医科大学 医学部 第 1 内科学講座)
- O-146 Apolipoprotein E は ERK1/2 を介して骨芽細胞分化を促進し、cFos/NFATc1/NF- κ B を介して破骨細胞分化を抑制することで骨量を維持している
野口 貴明 (大阪南医療センター 整形外科)
- O-147 六君子湯はグレリンシグナルを介してテリパラチド誘発悪心を改善する
山本 浩一 (大阪大学大学院 医学系研究科 保健学専攻)
- O-148 糖尿病性骨病変に対するレニン阻害薬の効果について
後藤 俊介 (神戸大学 医学部 腎臓内科)

第 4 会場 (本館 5F 志賀 2)

口演 26 続発性骨粗鬆症 (3) 17:00 ~ 18:00

座長: 宮腰 尚久 (秋田大学大学院整形外科学)
萩野 浩 (鳥取大学)

- O-149 Weekly PTH 製剤からデノスマブ投与へスイッチした重症骨粗鬆症症例の検討
宮城 正行 (北里大学 医学部 整形外科学)
- O-150 Post-operative chemotherapy decrease the bone mineral density of patients with squamous cell carcinoma of middle esophagus
Xiangmei Zhang (Provincial Key Laboratory of Tumor Genetic Diagnosis, Prevention and Therapy; Research Center, The Fourth Hospital of Hebei Medical University, Shijiazhuang City, Hebei Province, China)
- O-151 乳癌術後アロマターゼ阻害薬による続発性骨粗鬆症に対するビスホスホネートの治療効果と安全性
田中 瑞栄 (社会医療法人河北医療財団 河北総合病院 整形外科)
- O-152 高頻度のテリパラチド投与は皮質骨空隙形成を誘発する。—卵巣摘除ラットでの検討—
高倉 綾 (旭化成ファーマ株式会社 医薬研究センター 薬理第一研究部/愛媛大学大学院医学系研究科 病態機能解析分野)
- O-153 前立腺癌の転移と血管新生におけるプロスタグランジン E₂ の関与
芳之内翔成 (農工大 工学府 生命工学専攻)
- O-154 HR-pQCT で骨微細構造の解析を行った神経性やせ症の 1 例
松林 昌平 (長崎大学病院 整形外科)

第3日 7月29日(土) 午前

第3会場(本館5F 志賀1)

口演27 原発性骨粗鬆症(1) 9:40~10:40

座長: 曾根 照喜(川崎医科大学放射線医学(核医学))

青木 隆敏(産業医科大学放射線科)

- O-155 骨微細構造に基づいた骨量減少の病型分類: HR-pQCTによる健常日本人調査
千葉 恒(長崎大学 医歯薬学総合研究科 整形外科)
- O-156 日本人女性における骨代謝回転と骨微細構造の関係: HR-pQCTによる健常人調査
岡崎 成弘(長崎大学病院 整形外科)
- O-157 生物製剤導入後早期の骨微細構造の変化—HR-pQCT study—
清水 智弘(北海道大学大学院 医学研究科 整形外科分野)
- O-158 加齢や閉経が骨微細構造や骨強度に与える影響—HR-pQCTを用いた検討—
横田 和明(長崎大学大学院 整形外科)
- O-159 骨梁解析およびトモシンセシス画像を用いた骨粗鬆症患者における大腿骨頸部の骨強度予測
轟木 陽(産業医科大学 放射線科)
- O-160 骨粗鬆症患者における骨強度と筋力との関係
楊 鴻生(藍野病院 整形外科)

第4会場(本館5F 志賀2)

口演28 関節リウマチと変形性関節症(5) 9:40~10:40

座長: 山岡 邦宏(慶應義塾大学医学部リウマチ膠原病内科)

田中 伸哉(埼玉医科大学整形外科)

- O-161 $I\kappa B\alpha$ キナーゼ阻害剤の関節内投与はNF- κB の制御を介して変形性関節症モデルマウスの病態進行を抑制する
村橋 靖崇(東京大学 大学院医学系研究科 整形外科)
- O-162 Plasminogen activator inhibitor-1 (PAI-1)はマウス変形性膝関節症による軟骨下骨減少を抑制する
森竹 章公(近畿大学 医学部 整形外科学/近畿大学 医学部 再生機能医学)
- O-163 JAK1/2阻害薬 baricitinibは骨芽細胞のRANKL発現を抑制することで破骨細胞の分化を阻害する
村上 康平(信州大学 医学部 整形外科/松本歯科大学 総合歯科医学研究所)

- O-164 関節リウマチに対するデノスマブの骨密度増加に関連する因子と関節破壊抑制効果
望月 猛 (鎌ヶ谷総合病院 整形外科)
- O-165 乾癬性関節炎患者における血清 25-水酸化ビタミン D 濃度について
辻 成佳 (独立行政法人 国立病院機構 大阪南医療センター リウマチ・膠原病・アレルギー科)
- O-166 自己炎症症候群モデルマウスの樹立とその治療標的の同定
尾池 崇嗣 (慶應義塾大学 医学部 整形外科学教室)

第3会場 (本館 5F 志賀 1)

口演 29 原発性骨粗鬆症 (2) 10:40 ~ 11:40

座長: 酒井 昭典 (産業医科大学整形外科)

馬渡 太郎 (国家公務員共済組合連合会浜の町病院整形外科)

- O-167 局所性骨粗鬆化と疼痛に対する酸受容体拮抗薬 (TRPV1 拮抗薬) の予防効果 - 尾部懸垂モデルマウスを用いて -
花香 恵 (札幌医科大学 整形外科)
- O-168 閉経後骨粗鬆症モデルラットに対する賦活化骨髄間葉系幹細胞療法の有効性
齋藤 憲 (札幌医科大学 整形外科 / 済生会小樽病院整形外科)
- O-169 地域在住中高齢者の血清バイオマーカーと筋量、筋力、歩行速度、骨量との関連
森脇 健太 (鳥取大学病院 整形外科)
- O-170 原発性骨粗鬆症患者の骨代謝マーカー・骨密度・筋肉量と腰痛の関係
石井 大輔 (北里大学 医学部 整形外科学)
- O-171 骨粗鬆症性疼痛モデルマウスにおけるアレンドロネートの治療効果の検討
長尾 信人 (三重大学大学院 運動器外科学・腫瘍集学治療学)
- O-172 骨粗鬆症における全手根骨 + 全中手骨を関心領域とする骨密度測定の治療反応性と新規椎体骨折との関連性
佐々木正造 (汐田総合病院 整形外科)

第4会場（本館5F 志賀2）

口演30 幹細胞と硬組織再生 10:40～11:40

座長：寺島明日香（東京大学大学院医学系研究科骨免疫学寄付講座）

手塚 建一（岐阜大学大学院医学系研究科）

- O-173 Modeling of bone remodeling by three-dimensional co-culture of mouse embryonic stem cell-derived osteoblasts and osteoclast precursors
Denise C Zujur (Department of Bioengineering, Graduate School of Engineering, The University of Tokyo)
- O-174 IL-6 受容体刺激間葉系幹細胞と乳酸グリコール酸共重合体の共移植による関節リウマチの軟骨破壊の修復と再生
山形 薫（産業医科大学 医学部 第1内科学講座）
- O-175 造血幹細胞・マクロファージは糖尿病による骨修復遅延に関与する
下出 孟史（近畿大学 医学部 再生機能医学教室／近畿大学医学部附属病院歯科口腔外科）
- O-176 脱分化脂肪細胞による3次元スフェロイドを応用した骨再生効果
柳 束（福岡歯科大学 咬合修復学講座 口腔インプラント）
- O-177 歯周組織再生における micro RNA による間葉系幹細胞機能制御メカニズムの解明
岩田 倫幸（広島大学大学院医歯薬保健学研究科応用生命科学部門歯周病態学研究室／広島大学病院歯周診療科）
- O-178 骨組織から精製したI型コラーゲンの骨芽細胞分化促進能
國井 沙織（近畿大学 生物理工学部 遺伝子工学科）

第3会場（本館5F 志賀1）

口演31 原発性骨粗鬆症（3） 11:40～12:50

座長：稲葉 雅章（大阪市立大学）

森 諭史（聖隷浜松病院骨・関節外科）

- O-179 一般診療所通院中の患者に骨粗鬆症薬物治療対象となる症例はどのくらい存在するのか？
佐々木 聡（東成瀬村 国民健康保険診療所）
- O-180 骨粗鬆症外来受診患者における食事パターン分析
田中 清（京都女子大学 家政学部 食物栄養学科）
- O-181 経口ビスホスホネート製剤長期使用例の頻度とその休薬の可能性
粕川 雄司（秋田大学大学院 医学系研究科 医学専攻機能展開医学系 整形外科学講座）

- O-182 デノスマブ・テリパラチド併用療法における短期成績
谷川 仁士 (草津総合病院 整形外科/滋賀医科大学 整形外科)
- O-183 デノスマブ投与には活性型 VitD を併用するべきである ~ 4年 500例の投与経験から~
後藤 礼大 (北海道厚生連 網走厚生病院 整形外科)
- O-184 デノスマブ皮下注 60mg 投与による血清カルシウム濃度低下を予測する因子の検討
宮岡 大知 (大阪市立大学 大学院医学研究科 代謝内分泌病態内科学)
- O-185 Atypical Subtrochanteric Fractures in Korean Hip Fracture Study; Atypical Femoral Fracture in East Asian
Yong-Chan Ha (Department of Orthopaedic Surgery, Chung-Ang University College of Medicine, Seoul, South Korea)

第4会場 (本館 5F 志賀 2)

口演 32 癌と骨病変 (1) 11:40 ~ 12:50

座長: 北澤 理子 (愛媛大学大学院医学系研究科分子病理学講座)

久木田敏夫 (九州大学大学院歯学研究院分子口腔解剖学)

- O-186 がん骨転移による骨配向性低下機構
松垣あいら (大阪大学 大学院工学研究科 マテリアル生産科学専攻)
- O-187 MET/VEGFR/FMS シグナリングは前立腺癌が誘導する破骨細胞分化と骨破壊に関与する
渡邊 健太 (農工大 グローバルイノベーション研究機構)
- O-188 破骨細胞制御における新規細胞間コミュニケーションツールとしての骨転移性乳癌細胞由来細胞外小胞の役割
上原 範久 (九州大学大学院 歯学研究院 分子口腔解剖学分野)
- O-189 転移性骨腫瘍の骨破壊進展における癌関連糖鎖抗原 Sialyl-Tn の役割
濱野 博基 (北海道大学大学院 医学研究科 整形外科学分野)
- O-190 免疫組織学的に解析した骨巨細胞腫における破骨細胞関連因子発現の特徴
渋谷 勲 (帝京大学溝口病院 整形外科)
- O-191 口腔扁平上皮癌による顎骨進展様式は腫瘍内微小環境により異なる
高畑 惣介 (大阪大学大学院 歯学研究科 口腔外科学第一教室)
- O-192 Osteoblastic $\beta 2$ Adrenergic Receptor Increases Immunosuppressive Activity of CD11b+Gr1+ Myeloid-Derived Suppressor Cells in Bone Metastasis
Serk In Park (Department of Biochemistry and Molecular Biology, Korea University College of Medicine, Seoul, Korea)

第3日 7月29日(土)午後

第3会場(本館5F 志賀1)

口演33 シグナル伝達・転写因子 14:10~15:20

座長: 自見英治郎(九州大学歯学研究院 OBT 研究センター)

岡本 一男(東京大学大学院医学系研究科骨免疫学寄付講座)

- ◎ O-193 軟骨細胞特異的な Ihh のエンハンサーの同定と Sox9 によるその活性化機構
山川 晃(東京大学 医学系研究科 疾患生命工学センター 臨床医工学部門)
- O-194 Osterix は Msx2 と転写複合体を形成して Wnt アンタゴニスト FRZB の発現を制御する
八木 寛子(大阪大学大学院 歯学研究科 生化学教室/大阪大学大学院 歯学研究科 口腔治療学教室)
- O-195 破骨細胞形成の細胞融合における TRAF6 依存性分子機構の解明
弓桁 洋(東京大学 医科学研究所 分子発癌分野)
- O-196 核内受容体 AhR は RANK/c-Fos シグナル伝達経路を介して破骨細胞の分化を制御する
井澤 俊(徳島大学大学院医歯薬学研究部 口腔顎顔面矯正学分野)
- O-197 シスタチオンinβ合成酵素は VDR と細胞種特異的に複合体を形成することで標的遺伝子の発現を制御する
中村 貴(東京歯科大学 歯学部 生化学講座/慶應義塾大学 医学部 医化学教室)
- O-198 骨芽細胞 AMP-activated protein kinase の骨伸長、骨量増加における役割の検討
金沢 一平(島根大学 医学部 内科学講座 内科学第一)
- O-199 ヒト間葉系幹細胞による機能的制御性 T 細胞の誘導と IGF/IGFBP-4 を介した調節
宮川 一平(産業医科大学第1内科学講座)

第4会場(本館5F 志賀2)

口演34 癌と骨病変(2) 13:50~14:40

座長: 今村 健志(愛媛大学大学院医学系研究科分子病態医学講座)

波多 賢二(大阪大学歯学研究科生化学教室)

- O-200 骨髄腫細胞は間質細胞の TAF12 発現を誘導し 1,25(OH)2D3 による破骨細胞形成と骨髄腫細胞の増殖を惹起する
大幡 泰久(Medicine/Hematology-Oncology, Indiana University/大阪大学大学院 歯学研究科 顎口腔病因病態制御学講座 口腔外科学第一教室/大阪大学大学院医学系研究科 小児科学)

- O-201 TRPV1 を通じて興奮した知覚神経は HGF 産生により骨内でのがんの進展および骨からの二次転移を促進する
奥井 達雄 (岡山大学病院 口腔外科病態系 / インディアナ大学医学部 血液腫瘍内科)
- O-202 口腔扁平上皮癌における Neurokinin B / Neurokinin 3 receptor の発現とその役割の検討
小畑 協一 (岡山大学大学院医歯薬総合研究科 口腔顎顔面外科学分野)
- O-203 V-ATPase プロトンポンプおよび酸感受性イオンチャンネル ASIC3 阻害は多発性骨髄腫の骨痛を緩和する
日浅 雅博 (インディアナ大学 医学部 血液腫瘍内科学 / 徳島大学大学院 医歯薬学研究部 生体材料工学分野)
- O-204 TRAIL は破骨細胞を活性化させるが、TAK1 阻害により骨髄腫細胞とともに破骨細胞にも TRAIL のアポトーシス誘導活性が惹起できる
天真 寛文 (徳島大学 大学院 医歯薬学研究部 口腔顎顔面矯正学分野)

Student-Resident Poster 演題

7月27日(木) 16:50～17:40

ポスター・企業展示会場 (本館 3F 都久志 3)

座長：今井 祐記 (愛媛大学プロテオサイエンスセンター病態生理解析部門／大学院医学系研究科病態生理学講座)

- SRP-1 スteroid誘発性骨粗鬆症・筋萎縮に対するマイオスタチン作用の検討
牧野 桃果 (川崎医科大学)
- SRP-2 グルココルチコイド投与によるマウス骨細胞死と肝機能の相関
池田 修斗 (愛媛大学大学院医学系研究科病態生理学講座)
- SRP-3 繰り返し荷重がインプラント周囲骨の骨細胞に与える影響
井上真愛弥 (長崎大学病院 医療教育開発センター)
- SRP-4 破骨細胞欠損マウスにおけるモデリング領域の骨芽細胞の活性について
阿部 未来 (北海道大学 歯学部)
- SRP-5 ライブイメージングを用いた破骨細胞分化の解析
谷口 圭太 (東京農工大学工学部生命工学科)